中国・四国地方

名前

問1　中国・四国地方を南北に分けたとき、北側の中国山地と南側の四国山地にはさまれた瀬戸内地域において、年間を通じて降水量が少なくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 鳥取県公立入試 類似）

1. 暖流である黒潮の影響によって上昇気流が発生し、乾燥した空気が滞留しやすいため
2. 標高の高い山々に囲まれた盆地状の地形で、常に高気圧に覆われる性質があるため
3. 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれ遮られるため
4. 大陸からの冷たく乾いた空気が、山地を越える際に水分を吸収して乾燥するため

問2　中国地方の3つの県（I、II、III）における工業産出額の統計において、県IIIは、輸送用機械工業の産出額が約3兆2663億円に達し、化学工業（約4348億円）や鉄鋼業（約1兆1893億円）と比較して圧倒的に大きな割合を占めています。この県IIIにあてはまる県名として正しいものを次のうちから選びなさい。（2024年 三重県公立入試 類似）

1. 広島県
2. 島根県
3. 山口県
4. 岡山県

問3　吉備中央町における2014年から2021年にかけての農業の動向について、統計的な傾向を説明したものとして正しいものはどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）

1. 品種改良によって収穫時期を分散させることには成功したが、経営規模や新規就農者の数については、期間を通じて大きな変化は見られない。
2. 高齢化による離農者が相次いだため、1戸あたりの経営面積は縮小したが、ブランド化による単価上昇によって果実の産出額は横ばいとなっている。
3. 新規就農者の受け入れと生産基盤の整備により、農家1戸あたりの経営面積が拡大し、それに伴って果実の産出額も大きく伸びている。
4. 耕作放棄地を工業団地へと転用したため、農地面積は減少しており、果実の産出額も2014年以降、減少傾向にある。

問4　日本の地方別産業統計において、人口規模が約1100万人であるのに対し、瀬戸内工業地域の存在により工業生産額が約36兆円と高い水準にある一方で、農業生産額は約0.9兆円と他地方に比べて低い特徴を示す地方区分はどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 九州地方
2. 北海道地方
3. 中国・四国地方
4. 東北地方

問5　広島県廿日市市の宮島に位置する世界文化遺産について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2016年 和歌山県公立入試 類似）

1. 島根県に位置し、日本最古の神社建築様式の一つである大社造で建てられた社殿を持つ。
2. 核兵器の惨禍を伝えるために、被爆当時の姿のまま保存されているレンガ造りの建物である。
3. 徳川家康を祀るために江戸時代初期に造営された、豪華な彫刻や装飾が施された神社である。
4. 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。

問6　瀬戸内地方では降水量が少ないため、農業用水を確保するために古くから「ため池」が多く作られてきました。この気候の要因となっている、瀬戸内海を挟んで北側と南側に位置し、湿った季節風をさえぎっている二つの山地の名称として正しい組み合わせを選びなさい。（2020年 山形県公立入試 類似）

1. 鈴鹿山脈 ・ 紀伊山地
2. 奥羽山脈 ・ 出羽山地
3. 中国山地 ・ 四国山地
4. 飛騨山脈 ・ 木曽山脈

問7　2022年の統計において、ため池の数が多い上位3県は兵庫県（22,047）、広島県（18,155）、香川県（12,269）となっています。これらの県で共通してため池が多く作られてきた背景として、正しいものはどれですか。（2024年 大阪府公立入試 類似）

1. 内陸部で大規模な河川が不足しており、工業用水を安定的に供給するための貯水施設が必要だったため。
2. 冬の降雪量が非常に多く、春先の雪解けによる洪水を防ぐための調節池として活用するため。
3. 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。
4. 標高が高い地域が多く河川の勾配が急であるため、生活用水を確保するダムの代わりとして整備されたため。

問8　日本の農業において、農家の経営改善を目的に栽培品目の転換が行われることがあります。ある地域での統計によると、レモンは1kgあたりの平均価格が約439円、10アールあたりの生産量が3200kgである一方、労働時間は123時間となっています。これに対し、みかんは平均価格が223円で労働時間は199時間、不知火（しらぬい）は平均価格が344円で労働時間は202時間となっています。これらの数値を比較した際、レモンを導入する利点として最も適切な説明はどれですか。（2020年 長野県公立入試 類似）

1. 1kgあたりの平均価格は他のかんきつ類と同程度だが、生産量が圧倒的に多いため、大量出荷による市場独占が狙える点。
2. 他の品目と比較して、平均価格が高いだけでなく生産量も多いため、少ない労働時間で高い収益が期待できる点。
3. 不知火よりも労働時間が多く必要とされるが、生産量と平均価格のバランスが良いため、売上額を最大化できる点。
4. みかんよりも1kgあたりの平均価格は低いものの、労働時間が大幅に短縮されているため、人件費を抑えた経営ができる点。

問9　2015年度の統計において、東京との間の移動手段の利用割合を調査したところ、航空機が35.8パーセント、バスが5.0パーセントであるのに対し、鉄道が59.2パーセントと半数を超えている県があります。このデータが示す県として正しいものを次から選びなさい。（2018年 愛媛県公立入試 類似）

1. 岡山県
2. 福岡県
3. 北海道
4. 沖縄県

問10　本州四国連絡橋の整備に伴い、地域の人々の生活や交通の選択に生じた変化の背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 橋の開通後も船舶の利便性が再評価され、1990年代後半に比べて船舶の利用者が大幅に増加した。
2. 鉄道網が橋の開通に合わせて強化されたため、高速バスから鉄道へと利用者が回帰した。
3. 橋の通行料金が無料化された影響で、短距離の移動においても航空機が優先的に選ばれるようになった。
4. 自動車での移動が容易になったことで、時間の制約が少ない高速バスや自家用車の利用が拡大した。

問11　島根県の産業的特色について説明した文として、統計的な事実に基づき最も適切なものを次のうちから選んでください。（2019年 島根県公立入試 類似）

1. 第1次産業の就業者割合が約8%であり、製造品出荷額が1兆円を超える一方で、43箇所の温泉地などの観光資源を有している。
2. 観光業に特化した産業構造を持ち、第3次産業の割合が全国で最も高い一方で、県内に温泉地はほとんど存在しない。
3. 日本最大級の工業地帯を擁しているため、製造品出荷額が数十兆円に達し、第1次産業の就業者割合は極めて低い。
4. 第1次産業の就業者が半数を超えており、製造業はほとんど行われていないため製造品出荷額の統計が存在しない。

問12　戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀が産出され、世界遺産にも登録されている石見銀山がある都道府県として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. 岩手県
2. 高知県
3. 静岡県
4. 島根県

答え合わせ・解説

問1	答え 3 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれ遮られるため	瀬戸内地域は、北を中国山地、南を四国山地という険しい山々に囲まれています。冬はシベリアからの湿った季節風が中国山地にぶつかって日本海側に雪を降らせ、山を越えた後の乾燥した空気が瀬戸内へ流れ込みます。夏は小笠原気団からの湿った季節風が四国山地にぶつかって太平洋側に雨を降らせ、同様に乾燥した空気が瀬戸内へ流れ込みます。このように、両側の山地が湿った空気を遮断するため、年間を通じて降水量が少なく晴天の多い「瀬戸内の気候」が形成されます。
問2	答え 1 広島県	広島県は、自動車産業を中心とした輸送用機械工業が非常に盛んな県です。統計データにおいて輸送用機械工業の割合が突出している点は、広島県の工業の大きな特徴です。一方、山口県は石油化学コンビナートによる化学工業、島根県は特殊鋼などの生産による鉄鋼業が比較的大きな割合を占めるという違いがあります。
問3	答え 3 新規就農者の受け入れと生産基盤の整備により、農家1戸あたりの経営面積が拡大し、それに伴って果実の産出額も大きく伸びている。	吉備中央町の統計では、2014年から2021年にかけて営農規模（1戸あたりの面積）が26aから37aへと拡大しています。これは町による「ぶどう生産団地」の整備や共同出荷体制、研修制度の充実が功を奏し、意欲のある新規就農者が増えたためです。この経営規模の拡大に比例するように、果実の産出額も同期間で顕著な増加を示しており、地域の基幹産業としての成長が見て取れます。
問4	答え 3 中国・四国地方	この地方区分では、瀬戸内海沿岸に形成された瀬戸内工業地域に石油化学コンビナートや自動車工場などが集積しており、工業生産額が経済規模の中で大きな割合を占めています。誤答選択肢である東北地方や九州地方は、広大な平野や温暖な気候を活かした農業が盛んであり、農業生産額が数兆円規模に達するため、農業生産額が1兆円を下回る中国・四国地方との明確な判別ポイントとなります。
問5	答え 4 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。	厳島神社は、広島県宮島にある世界文化遺産です。平安時代末期に平清盛によって、当時流行していた貴族の住宅様式である「寝殿造」を神社建築に取り入れる形で現在の規模に整えられました。潮の満ち引きという自然の条件を巧みに利用し、海上に社殿が浮かんでいるように見える独特の景観を生み出しています。
問6	答え 3 中国山地 ・ 四国山地	瀬戸内地方の少雨の背景には、二つの大きな山地の存在があります。兵庫県や岡山県などの北側に位置するのが中国山地、徳島県や高知県（太平洋側）との境に位置するのが四国山地です。これらが障壁となり、日本海側および太平洋側からの湿った空気が入り込むのを防いでいます。特に香川県などの瀬戸内海沿岸部は、この二つの山地に挟まれているため、全国的に見ても降水量が少ない地域となっています。
問7	答え 3 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。	瀬戸内海に面した兵庫県、広島県、香川県などは、中国山地や四国山地に阻まれて雨が少ない「瀬戸内の気候」に属しています。特に稲作が盛んな地域では、夏場の水不足が深刻な問題となるため、古くから雨水を蓄えておく「ため池」が数多く作られ、農業用水として利用されてきました。
問8	答え 2 他の品目と比較して、平均価格が高いだけでなく生産量も多いため、少ない労働時間で高い収益が期待できる点。	農業経営の改善においては、単に売上を伸ばすだけでなく、労働力に対してどれだけ効率的に収益を上げられるかが重要です。統計数値を比較すると、レモンはみかんや不知火といった他のかんきつ類に比べて、平均価格が高いだけでなく生産量も多いという特徴があります。さらに、栽培や管理にかかる労働時間がこれらよりも少ないため、単位時間あたりの収益性が非常に高くなり、農家の経営効率を大幅に高めることが可能になります。
問9	答え 1 岡山県	東京から各都市への移動手段の選択には、所要時間が大きく関係しています。一般に「4時間の壁」と呼ばれ、新幹線での所要時間が4時間以内であれば鉄道が、それを超えると航空機が有利になる傾向があります。岡山県は東京から新幹線で約3時間強の距離にあり、空港への移動や待ち時間を含めた航空機との比較において鉄道の利便性が高いため、鉄道が約6割という高いシェアを占めています。これに対し、北海道や福岡県は航空機の割合がより高くなります。
問10	答え 4 自動車での移動が容易になったことで、時間の制約が少ない高速バスや自家用車の利用が拡大した。	本州と四国が道路で直結されたことにより、船舶（フェリー）のように出港時刻に合わせて移動する必要がなくなり、個人のスケジュールに合わせて移動できる自家用車の利用が増加しました。また、道路網の整備によって多くの都市間を結ぶ高速バスが運行されるようになり、乗り換えの少なさや運賃の安さから、鉄道や航空機、船舶から利用者が移り変わったことが背景にあります。この結果、1998年から2016年の間に、船舶の利用者は約4分の1にまで減少するという劇的な変化が起きました。
問11	答え 1 第1次産業の就業者割合が約8%であり、製造品出荷額が1兆円を超える一方で、43箇所の温泉地などの観光資源を有している。	島根県は、第1次産業の就業者割合が約8%と、全国平均よりも高い水準を維持しているのが大きな特徴です。製造業においては、特殊鋼や電子部品などの分野を中心に約1兆円強の出荷額を記録しています。加えて、玉造温泉や有福温泉など43箇所の温泉地といった観光資源も、地域の産業を支える重要な要素となっています。愛知県や大阪府のような大規模な重化学工業地帯とは異なる、農林水産業と製造業、観光業のバランスが取れた構造を理解することが重要です。
問12	答え 4 島根県	石見銀山は、中国地方の日本海側に位置する島根県にあります。戦国時代から江戸時代にかけて盛んに銀が採掘され、現在は世界遺産に登録されています。